

**ワーキンググループでの検討内容報告資料**

ワーキンググループ名	住宅・拠点関係ワーキング	
<p><b>参加メンバー</b></p>	<p>兵庫県立大学環境人間学部准教授                      洛西ニュータウン創生推進連絡会副会長                      (公社)京都府不動産鑑定士協会理事                      (有)万殿建設                      (独)都市再生機構西日本支社京奈エリア経営部団地マネージャー                      京都市住宅供給公社専務理事                      京都市住宅供給公社洛西事業部事業推進課長                      京都市住宅供給公社洛西事業部主幹                      京都市都市計画局まち再生・創造推進室空き家対策課長                      京都市都市計画局住宅室住宅政策課企画担当課長                      京都市西京区役所洛西支所地域力推進室総務・防災課長                      京都市西京区役所洛西支所地域力推進室企画係長                      京都市都市計画局都市企画部都市総務課NT企画調整担当課長                      (株)地域計画建築研究所</p>	<p>安枝英俊                      香水義三                      吉岡和潔                      万殿慎二                      西山亨                      西澤亨                      山根新吾                      伊藤晋                      矢田部衛                      小嶋新一                      平井淳史                      秋山龍哉                      菱田栄造                      嶋崎雅嘉</p>
<p><b>取組項目</b></p>	<p>① 洛西ニュータウン住宅流通促進システムづくり（住宅ファイル制度、マイホーム借り上げ制度の活用・普及の促進など、洛西ニュータウンにおける住宅流通・循環のモデル）</p> <p>② テラス住宅の耐震性の評価や改修ガイドの検討</p> <p>③ 良好な住宅地景観・住環境を守る活動の促進（地域団体によるパブリック空間の維持管理や景観に関する意識醸成）</p> <p>④ 住み替え時における家財道具整理のコミュニティビジネス</p>	
<p><b>検討内容・実施内容</b></p>	<p>【概要（これまで／今後）】                      項目①～④の実現に向けた協議とともに、これらを含む「洛西NT住宅流通促進システム」を実施するための組織づくりを進める。</p> <p>■第1回WG会議（7月21日）</p> <p>①洛西ニュータウン住宅流通促進システムづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住宅ファイル制度などの考え方</li> <li>・ 建物のインスペクションを前提とした仕組みになるので、インスペクションに対する理解を深めることが必要。</li> <li>・ インスペクションだけでなく、中古住宅活用事例におけるライフスタイルなどを情報発信することが普及に向けて必要。</li> <li>・ JTIのマイホーム借り上げ制度の普及のボトルネックを解消する（耐震工事コスト、賃料の設定など）。説明会等ででてきた質疑等を共有しながら検討する。</li> </ul> <p>②テラス住宅の耐震性の評価や改修ガイドの検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 木造でも鉄筋コンクリート造でも、隣戸から切り離す建て替え事例がある。建て替えた事例が耐震性や安全性等に配慮した建物になるような適切な施工ガイドラインが必要。</li> <li>・ 次回、テラス住宅の建替の事例についての情報共有をする。</li> </ul> <p>③良好な住宅地景観・住環境を守る活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治連合会としての課題認識の情勢の必要性</li> <li>・ 景観まちづくりに関するムードづくりが必要でまちづくり通信などでも表現していく。</li> </ul> <p>④ 引っ越しにおける家財道具整理のコミュニティビジネス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3回目くらいのワーキングで、実践者の事例など含めて報告・議論する。</li> </ul>	

## ワーキンググループでの検討内容報告資料

ワーキンググループ名	子育て関係ワーキング
<b>参加メンバー</b>	大内田恵美子 によっきつき 大島俊哉 ラクセーヌ商店会事務局 尾田真紀 つどいの広場ま〜ぶりんぐ 坂本景子 マミーズアップ 片山静江 しぶ柿文庫 佐藤洋子 のはらくらぶ 玉手優子 らくさいスコレ 國吉啓太 京都市久世保育所 田村優梨子 // 黒住木末 木の実保育園 小倉真由美 新林児童館 高橋睦巳 福西児童館 清都ひさ子 京都市境谷児童館 吉川博美 京都市西京区境谷学区民生児童委員協議会 米原裕太郎 京都市ユースサービス協会 赤井明子 西京区洛西支所地域力推進室 平井淳史 // 秋山龍哉 // 藤森紀行 西京区洛西支所子どもはぐくみ室 藤井有紀子 // 菱田栄造 都市計画局都市企画部都市総務課 白水育世 まちづくりアドバイザー 深川光耀 //

<b>取組項目</b>	① ママパパのまちとのつながり支援チームの立ち上げを目指した人材発掘・活動プログラムについて ② 病児保育の実現化について ③ 子どものセーフティネットについて ④ 子育て支援団体とのマッチングイベントの実施について
-------------	---

<b>検討内容・実施内容</b>	<p>【概要（これまで／今後）】</p> <p>項目①，④は，具体化に向けて引き続き取り組んでいく。                      項目②は，実現に向けて相当ハードルが高いが，まずはNT内でのニーズを把握すべく，アンケート調査を行う。                      項目③は，洛西において目指すべき「セーフティネット」のあり方を再度検討し直す。</p> <p>■第1回WG会議（8月4日）</p> <p>① ママパパのまちとのつながり支援チームの立ち上げを目指した人材発掘・活動プログラムについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ママパパのまちとのつながり支援チームの立ち上げに向けた活動を，ステップアップサポート事業を活用して推進する方向で具体的な活動を動かしていく予定であるので，その情報をWGでも共有していく。</li> <li>・ ママパパというネーミングであるが，年配の方の参</li> </ul>
------------------	---

	<p>加も大歓迎である。世代を超えた交流，相互のメリットが生まれるとよい。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>WGメンバーにおいてもチームへの参加者募集において，広報面での協力が可能である。</li></ul> <p>② 病児保育の実現化について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>病児保育については，ニュータウン内に実現できればよいが，実現化に向けた推進主体が見えていないので難しい。</li><li>まずは，洛西ニュータウンにおいて病児保育に対してどのようなニーズがあるのか，アンケート調査などで図るべきではないか。</li><li>アンケート調査にはコストや手間もかかるかもしれないが，ネットアンケートとするなど，工夫することを考える。アンケート表を配布回収するとしても，保育園，児童館，健診の場などを活用すればよいのではないか。</li><li>今後，アンケート実施などの進め方を考える。</li></ul> <p>③子どものセーフティネットについて</p> <ul style="list-style-type: none"><li>子ども食堂だけにとらわれることなく，衣食住，学び，遊びなど，セーフティネットを幅広くとらえて，取り組むべきことを考え直すこととする。</li><li>大きく捉えると「安心して来ることの出来る子供の居場所」が必要ということではないか。洛西ニュータウンの中に子供の居場所があちらこちらにできている状態が望まれる。</li><li>今後，どのようなセーフティネット，どのような子どもの居場所づくりを進めるのか意見を出し合い，方向性を設定し直す。</li></ul> <p>④子育て支援団体とのマッチングイベントの実施について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>洛西支所玄関ロビーにおける子育て拠点スペースの整備の推進と併せて検討していくようにする。</li></ul>
--	--

## ワーキンググループでの検討内容報告資料

<b>ワーキンググループ名</b>	高齢者・障害者関係ワーキング
<b>参加メンバー</b>	<p>京都市西部障害者地域生活支援センター「らくさい」 森口 竜治</p> <p>京都市沓掛地域包括支援センター 内山 裕之</p> <p>京都市境谷地域包括支援センター 堀 英彦</p> <p>NPO法人洛西福祉ネットワーク 齋藤 信男</p> <p>京都市西京区社会福祉協議会 島田 尚和</p> <p style="text-align: center;">// 小原 滉平</p> <p>西京区洛西支所保健福祉センター 健康福祉部健康長寿推進課 赤木 範子</p> <p>西京区洛西支所保健福祉センター 健康福祉部障害保健福祉課 出口 由美子</p> <p>西京区洛西支所地域力推進室 平井 淳史</p> <p style="text-align: center;">// 秋山 龍哉</p> <p>都市計画局都市企画部都市総務課 菱田 栄造</p>
<b>取組項目</b>	検討中
<b>検討内容・実施内容</b>	<p>【概要（これまで／今後）】</p> <p>アクションプログラムに関連して、「認知症カフェの拡充」、「障害者の居場所」、「障害者に関する理解促進」、「障害者支援のボランティア」について、議論を深めていくこととしている。</p> <p>■第1回WG会議（7月26日）</p> <p>アクションプログラムの高齢者・障害者に係る取組項目を確認し、各メンバーが取り組んでいる活動との関連性、課題などを情報共有した。</p> <p>その結果、以下の内容を確認した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 住民の認知症理解については、認知症サポーター講座の開催等による啓発が進んでいるが、洛西には認知症当事者・家族の情報交換の場である認知症カフェが1ヶ所だけであり、その拡充について検討がされた。</li> <li>② ニュータウンでは、多くの“居場所づくり”が実施されているが、障害者の参加は少ない。居場所も含め、障害者と地域の接点をどのように増やすかが課題。</li> <li>③ 障害者への理解・関心を深めてもらうため、地域住民と当事者の交流や啓発の取組について検討していく必要がある。</li> <li>④ 障害者支援の主体となって活動するボランティア等が不足しているため、人材発掘及び人材育成が欠かせない。</li> <li>⑤ 次回WGでは、上記内容についての議論を深める予定。</li> </ol>

## ワーキンググループでの検討内容報告資料

ワーキンググループ名	公園関係ワーキング	
<b>参加メンバー</b>	青木 志織 洛西ママカフェ	
	尾田 真紀 つどいの広場ま～ぶりんぐ	
	片山 静江 しぶ柿文庫	
	佐藤 洋子 のはらくらぶ	
	中道 秀貴 洛西フリースペース	
	吉田 博次 NPO法人京都発・竹・流域環境ネット	
	辻 宣幸 株式会社おもちゃあ	
	山本 長司 公園愛護協力会（小畑川中央公園（中））	
	高橋 進 公園愛護協力会（小畑川中央公園（北））	
	福富 修一郎 公園愛護協力会（小畑川中央公園（南東））	
	杉浦 秀好	公園愛護協力会（小畑川中央公園（南））
		公園愛護協力会（竹の里公園）
	鈴木 綾 公園愛護協力会（小畑川中央公園（中央））	
	岩倉 紘一 公園愛護協力会（大蛇ヶ池公園）	
	勝本 竹彦 公園愛護協力会（新林池公園）	
	石橋 廣治 公園愛護協力会（境谷公園）	
	中山 正紀 公園愛護協力会（福西公園）	
	小倉 真由美 新林児童館	
	高橋 睦巳 福西児童館	
	清都 ひさ子 京都市境谷児童館	
	平井 淳史 西京区洛西支所地域力推進室	
	山口 覚 西京区洛西支所地域力推進室	
	秋山 龍哉 西京区洛西支所地域力推進室	
	菱田 栄造 都市計画局都市企画部都市総務課	
	森 和博 建設局みどり政策推進室	
	足立 憲太 建設局みどり政策推進室	
	奥村 和也 建設局北部みどり管理事務所	
	奥田 吉彦 建設局北部みどり管理事務所	
	山戸 伸治 建設局北部みどり管理事務所	
	山根 新吾 京都市住宅供給公社洛西事業部	
	伊藤 晋 京都市住宅供給公社洛西事業部	
平井 義昌 オブザーバー		

<b>取組項目</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①小畑川中央公園等の樹木管理・施設の更新</li> <li>②プレイパークの開催</li> <li>③竹林公園内「子どもの広場」整備素案の作成</li> </ul>
-------------	---

<b>検討内容・実施内容</b>	<p>【概要（これまで／今後）】</p> <p>項目①については、建設局所管公園等について樹木管理・施設の更新を行っていくもの。</p> <p>項目②については、まずは、支所が今年度NT内の公園で実施。今後、継続的に実施できるような仕組みを考えながら、進めていく。</p> <p>項目③については、都市計画局所管の竹林公園・子どもの広場整備（平成31年度）に向け、WS等を行っていく。</p>
------------------	--

■第1回WG会議（8月7日開催予定のところ、台風による順延のため、未開催。次回開催日程を調整中。）

今後、以下の内容をワーキングで検討予定。

①小畑川中央公園等の樹木管理・施設の更新

ニュータウン内の各公園における、本年度の樹木の密度を適切な状態にする伐採、剪定業務及び老朽化した施設の更新の概要等について、建設局から説明予定。

②プレイパーク実施事業の推進

ニュータウン内の各公園において、プレイパーク等が定期的に行われるような仕組み作りを検討する。

また、平成29年度の支所の事業として「洛西プレイパーク事業」を予定しており、ワーキングメンバー等の協力を得ながら、ニュータウン内の公園で2～3回実施する予定である。

③竹林公園内「子どもの広場」整備素案の作成

都市総務課からの委託により、株式会社地域計画建築研究所（アルパック）が、本年度中に整備計画の素案を作成予定。ワーキングでも意見を求めながら進めていく。

## ワーキンググループでの検討内容報告資料

<b>ワーキンググループ名</b>	観光・サブセンター関係ワーキング（サブセンター部会）
<b>参加メンバー</b>	（新林商店連合会）増岡，山村，浅野，（境谷商店連合会）東，阿蘇，長留，（竹の里センター管理組合）長谷川，斎藤，（都市総務課）菱田，片山，（洛西支所）秋山，（兵庫県立大）安枝，（住宅供給公社）西澤，山根，伊藤，鶴川 （福西商店連合会）は都合により欠席（敬称略）

<b>取組項目</b>	<p>○各サブセンター会館の有効活用 （福祉，文化・芸術分野等の連携，コミュニティ機能の向上に資する活用方法，管理手法の充実，見直し）</p> <p>○分譲店舗の有効活用 （分譲店舗所有者と活用希望者をマッチングさせる仕組みの構築）</p>
-------------	--

<b>検討内容・実施内容</b>	<p>【概要（これまで／今後）】</p> <p>29年3月のアクションプログラム策定過程において，全戸配布によるサブセンター・会館の利用意向調査及び商店主への状況・意向調査を実施した。</p> <p>サブセンターごとに自治連や商店会等と意見交換し，集約後，第2回部会を開催する。</p> <p>第1回部会（7月21日）</p> <p>①サブセンターの利用意向調査結果について</p> <p>サブセンターの利用状況や利用意向などをうかがい，地域のニーズを把握するために，29年2月から3月にかけて実施。 （配布数 7,692 回収数 1,916 回収率 24.9%）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サブセンターでよく利用する場所は，「銀行・郵便局」（85.1%），「スーパー（リカーマウンテン含む）」（76.5%），「個店の利用」（33.0%），「会館」（30.5%）。</li> <li>・サブセンターの活性化には，「集客の核となる店舗の誘致」（50.0%），「各個店の品揃え等の魅力向上」（38.5%）と続き，20・30代では「子育て世帯向け店舗の誘致」，75歳以上では「高齢者向け店舗」「休憩スペースやベンチの整備」が他の年齢層より多い。</li> <li>・会館の利用頻度では，「週1回以上」（10.5%），「月2～3回程度」（11.6%），「月1回程度」（7.0%），「2～3箇月に1回程度」（4.4%），「半年に1回程度」（5.3%），「1年に1回程度」（13.8%），「まったく利用しない」（40.2%）。</li> <li>・会館の利用目的では，「自治会・各種団体での利用」（57.9%），「趣味などの同好会」（26.8%），「文化教養のお稽古ごと」（14.1%）。</li> <li>・会館に求める改善点等では，「利用料を安くする」（24.4%），「ト</li> </ul>
------------------	--

<p>* 1 会館の利用意向の選択肢に、コンビニエンスストアを設定した。</p> <p>* 2 竹の里では調査対象が1者であり、結果に反映されていない。        なお、個人情報や経営に係る内容が含まれるため、非公表としている。</p> <p>* 3 まちづくりの取組        まちの縁側        洛楽市        オレンジカフェ        さかいだに青空市場        子ども食堂        プレイパーク        境谷ミュージックライブ        境谷なつまつり        わくわくサロン        野菜の朝市        竹の里わくわくマルシェ        コスモス会        洛西ママカフェ        福西ふれあいまつり</p> <p>* 4 サブセンターの会館、駐車場、公共広場用地は京都市が所有し、会館は公社が建設し管理している。</p>	<p>イレを改修する」(16.5%)、「利用体系を見直す」(13.6)、「使用規制を緩和する」(13.5%)、「バリアフリー化」(10.2%)であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 会館の具体的な活用方法では、「気軽に運動や体操ができる場」(38.4%)、「友人や知人とおしゃべりできる場」(34.7%)、「地元農家による野菜を直売する場」(31.8%)、「運動器具を設置して軽運動ができる場」(31.6%)となっており、住区別にみると、「気軽に運動や体操ができる場」が新林(38.9%)、福西(40.7%)で最も多く、「コンビニエンスストア」が境谷(40.8%)、竹の里(45.9%)で最も多かった。[*1]</li> </ul> <p>②サブセンター商店主への利用実態調査結果について        サブセンターで店舗を所有している商店主に対して、店舗の状況や意向等を把握するために、28年10月に実施。        (配布数59, 回答数43, 回答率72.9%) [*2]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 境谷では、集客対策の必要性を感じている商店が多く、事業上の問題点として店舗や事業所の老朽化を挙げ、望ましい集客対策としては休憩スペースやベンチの整備を挙げている。</li> <li>• 商店街機能を比較的に有する新林や福西では、事業上の問題点として大型店や競合店舗の増加を挙げており、望ましい集客対策としては新たな店舗誘致やバランスのとれた業種構成を挙げている。</li> <li>• サブセンターで実施しているまちづくりの取組[*3]は集客対策につながるとした人が多く(79.1%)、その取組への関わり方について、「協力者」(34.9%)、「企画側」(18.6%)となっており、40代までは「企画側」のほうが多くなっている。</li> </ul> <p>③サブセンターの活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• サブセンターごとに特徴があるので、それぞれに活性化の手法を検討する。</li> <li>• アンケート結果から、新林、福西では「健康づくりが気軽にできる場」、境谷、竹の里では「コンビニ誘致」の検討が必要と思われる。</li> </ul> <p>④会館の活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• アンケート結果から、会館の活用では「マルシェ」や「健康づくりの場」が挙げられており、これらがテーマになる。</li> <li>• 会館の利用促進により、商店会の集客も増えていくと考える。</li> <li>• 会館の集客は会館に詳しい公社が検討すべき。[*4]</li> </ul>
--	---

## ワーキンググループでの検討内容報告資料

ワーキンググループ名	観光・サブセンター関係ワーキング（観光部会）
<b>参加メンバー</b>	村下 恒雄 NPO法人 らくさいライフスタイル 吉田 泰基 まちづくりアドバイザー 新治 光子 洛西ケーブルビジョン株式会社 藤 宣幸 洛西ケーブルビジョン株式会社 辻 宣幸 株式会社おもちゃあ 小山 良治 株式会社高島屋洛西店 大西 章 ホテル京都エミナース 大島 俊哉 ラクセーナ商店会 永田 賢司 阪急電鉄株式会社 小川 直子 株式会社エキ・リテール・サービス 阪急阪神 加藤 淳 株式会社エキ・リテール・サービス 阪急阪神 西澤 亨 京都市住宅供給公社 山根 新吾 京都市住宅供給公社 赤井 明子 京都市西京区役所洛西支所地域力推進室 秋山 龍哉 京都市西京区役所洛西支所地域力推進室
<b>取組項目</b>	① 阪急高架下洛西口～桂駅間プロジェクトとの連携した健康・観光プログラムの検討 ② ①と関連し、観光・散策ルートや観光プログラムの検討、タウンセンターでの観光・賑わい拠点機能の検討、大枝、大原野の農業振興策との連携等について検討
<b>検討内容・実施内容</b>	<p>【概要（これまで／今後）】</p> <p>○次年度以降の健康・観光プログラムの構築に向けて、今年度にサイクルモニターツアー（実証実験）の実施を検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 阪急洛西口駅やエミナースを拠点としたツアーの実施を検討中</li> <li>・ 各拠点（周辺）では情報発信や洛西・大原野観光にまつわるアンケートの実施等を検討中</li> <li>・ 将来の健康・観光プログラムの構築につながるよう、各拠点での観光的機能の展開について検討中</li> </ul> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           洛西口～桂駅間Pは、今年度オープンする区画は駐輪場等ごく一部であり、具体的な連携等については、先行施工区画が来年度目処に段階的にオープンするのに合わせ、健康・観光プログラム本格運用に向け、行政、地域、阪急電鉄(株)でそれぞれどのような取組を行い、連携が図れるのかを検討予定。            今年度は、特に11月実施予定の「洛西口～エミナース～洛西NT・大枝大原野」健康・観光ツーリングプログラム実証実験に向けて、それぞれが情報発信等どのような取組を行うか調整中。            ⇒これら取組を通じ、地域の観光機能強化も合わせて図っていく。         </p> <p>■第1回WG会議（7月3日）</p> <p>①ウォーキングについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 洛西地域でのこれまでの活動と連携したウォーキングの推進が考えられる</li> </ul> <p>②サイクリングツアーについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 恒常的な観光プログラムにつながるよう、今年度はイベント的なツアーの実施を検討</li> <li>・ 洛西口～桂駅高架下との連携の観点が必要</li> <li>・ 洛西口やエミナースを拠点としたツアーの検討</li> <li>・ 大枝・大原野地域を対象にしたコースの検討や洛西・大原野でのイベント等と連動したプログラムの検討</li> </ul> <p>■11月末サイクルモニターツアー実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市内レンタサイクル事業者やガイドツアー事業者等へのヒアリング（ツアー実施の際の連携の可能性の模索）</li> </ul>

## ワーキンググループでの検討内容報告資料

ワーキンググループ名	情報発信・エリアマネジメント関係ワーキング
参加メンバー	地域活動団体，地域事業者，行政等（予定）

<b>取組項目</b>	<p><b>テーマ13</b> 魅力があり住みよいまち，洛西ニュータウンのイメージ戦略（イメージづくり・ブランド化戦略の構築）</p> <p><b>テーマ14</b> ポータルサイトやまちづくり通信などによる情報発信（ニュータウンの流入促進につながるPR活動の推進や，上記媒体等を活用した情報発信）</p> <p><b>推進体制</b> 各事業の実施をサポートするまちづくり組織（まちづくり会社）の設立の検討</p>
-------------	--

<b>検討内容・実施内容</b>	<p>【概要（これまで／今後）】 現在，第1回の開催に向け，調整中（詳細は下欄）。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度，本市の市政総合広報の一環として，洛西のPRを実施する予定（向島と合わせて，予算額500万円）。現在，市広報担当部署と実施内容・ターゲット・手法等について調整中（委託候補者等ヒア：7月下旬（中止）→8月下旬予定）。</li> <li>・ また，洛西支所においても，昨年度に作成した洛西地域の魅力をまとめたPR動画を活用し，洛西地域の魅力を京阪神地域に向けて発信していく予定。</li> <li>・ エリアマネジメント組織（例えば，まち会社）の設立については，西京区地域力サポート事業（公共的協働事業推進枠）を活用しながら，<u>洛西地域のエリアマネジメントを考える会（安枝アドバイザー等）</u>において，「洛西ニュータウンと周辺地域におけるエリアマネジメントの推進」のための研究（平成28年度～）が進められており，この動きも踏まえ（報告等を受け）ながら，より広い分野の主体を集めたWGで情報共有・検討を進める予定。</li> </ul>
------------------	---